

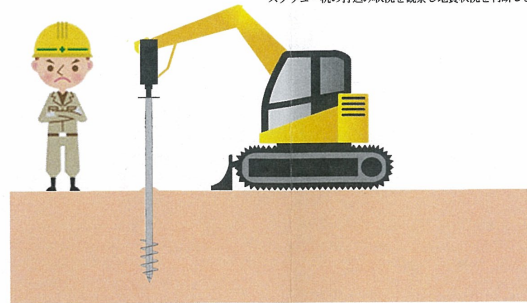
測量・墨出し

スクリー杭の位置を決めるため正確な墨出しをします



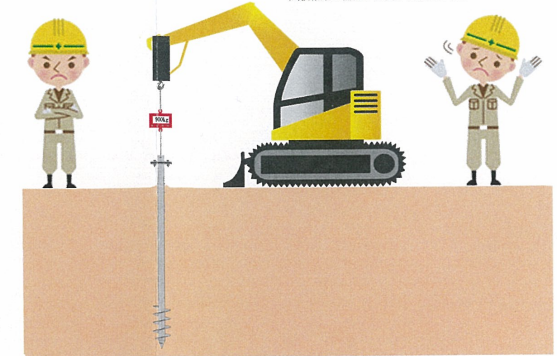
スクリー杭試し打ち

スクリー杭の打込み状況を観察し地質状況を判断します。



杭引抜強度試験

試験結果で補強が必要か判断をします



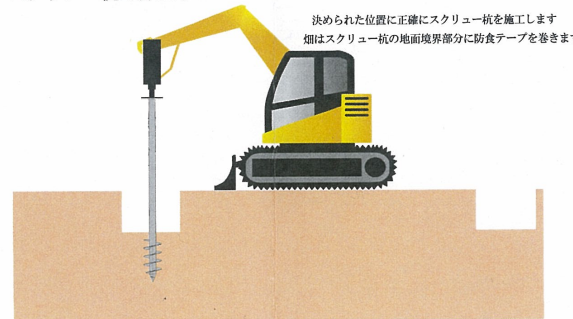
スクリー杭の打込み

レベルを確認しながら慎重に
スクリー杭を施工します



スクリー杭の打込み

決められた位置に正確にスクリー杭を施工します
畑はスクリー杭の地面境界部分に防食テープを巻きます



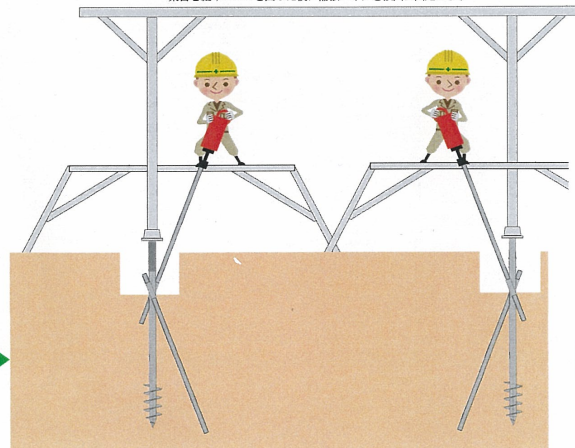
掘削

試験結果で補強が必要と判断した場合は
補強作業用がスムーズにいくように掘削します
水田は水による杭の腐食防止に塩ビパイプで
保護するために掘削します。



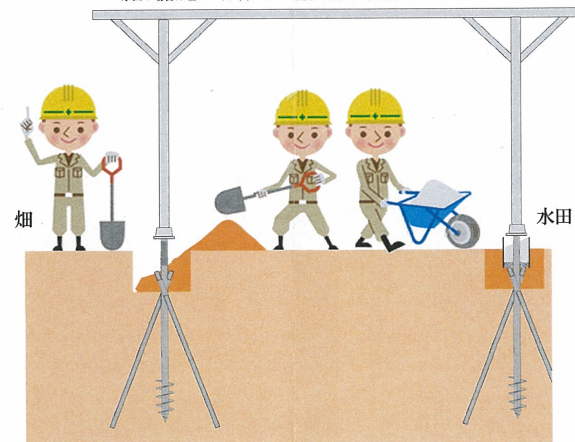
スクリー杭の補強作業

架台を組みレベルを出した後に補強パイプを強固に固定します



埋戻し

水田の場合は塩ビパイプ内に生コンを流し込みその後埋戻しをします。



スクリー杭補強作業完成

